

2005年8月3日

## News Release

インテリジェンス ビジネスパーソン 1,000 人を対象とした意識調査  
- ビジネスと服装 -  
**クールビズ、自分の実践には半数が消極的  
「相手の場合は気にならない」は約7割**

総合人材サービスを展開する株式会社インテリジェンス(本社:千代田区丸の内 代表取締役社長:鎌田和彦)は、ビジネスパーソン 1,089 名を対象に、ビジネスシーンにおける服装に対する意識調査を実施いたしました。

今回の調査において、クールビズ(COOL BIZ)は全体の 96.6%が知っており、広く認知されていることが分かりました。更に「環境保全を以前より意識するようになった」(56.3%)という意見も多くみられ、目的の正しい理解・浸透も進んでいるようです。その一方で、「お客様がクールビズで来訪しても気にならない」(76.9%)のに対し、「自分がクールビズでお客様に会うのは気になる」(50.6%)とするなど、実際のビジネスシーンにおける定着は、まだ途上にあるようです。

職場での服装に関しては、「服装は規定されないほうが仕事をしやすい」(68.5%)、「快適な仕事環境を得るにはある程度自由な服装が必要」(68.5%)という回答が多く、仕事の生産性向上や充実度には、より個人の意思に任せた服装の選択が必要であるということがうかがえる結果となりました。

当社では、ブランドスローガン「はたらくを楽しもう™」をキーワードに様々なメッセージを発信し、お客様とのコミュニケーションをより深めていくことを目指してまいります。

**<株式会社 インテリジェンスについて>**

株式会社インテリジェンスは、1989年の創業以来“人と組織を多様な形で結ぶ「インフラとしての人材サービス」を提供し社会発展に貢献する”という企業ビジョンのもと、人材に関する多様なサービスを展開しています。(提供サービス:人材紹介・人材派遣・エンジニア派遣・テクニカルアウトソーシング・アルバイト求人情報サイト・製造派遣および製造請負・再就職支援・エグゼクティブサーチ・組織および人事コンサルティング)

**本件に関するお問合せ先**

株式会社インテリジェンス サポート本部マーケティング部 木下 / 西館  
TEL 03-6213-9085 FAX 03-6213-9088  
E-mail: [pr@inte.co.jp](mailto:pr@inte.co.jp) ホームページ: <http://www.inte.co.jp>  
または  
インテリジェンス PR 事務局 担当: 山田 / 西江  
TEL 03-3403-2232 FAX 03-3403-2290

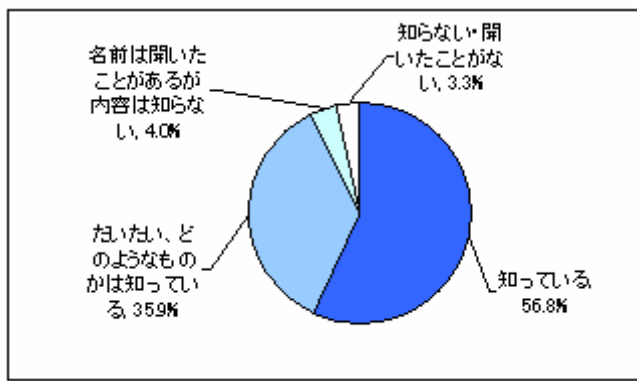
## 調査結果詳細

### < 調査概要 >

調査期間: 2005年7月8日(金)~7月12日(火)  
 調査地域: 東京圏(東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県)  
 調査手法: インターネット  
 調査対象: 20歳~39歳の会社員男女 1,089人

## Q1. クールビズ認知状況

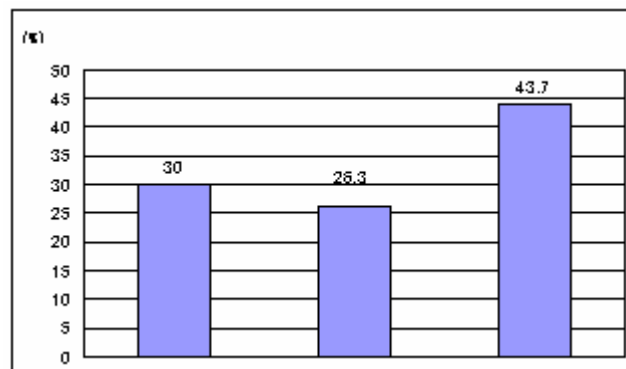
- クールビズを「知っている」56.8%、「だいたいどのようなものかは知っている」35.9%、「名前は聞いたことがある」4.0%を合わせると、合計で96.7%の人がクールビズを認知している。



単位: %		知っている	だいたい 知っている 内容を	ほとん 知らあ はなる 聞い が内 た 容こ	た 知ら とな が い な い 聞 い
全体 (n=1089)		56.8	35.9	4.0	3.3
男性 20代 (n=267)		62.5	32.2	3.1	2.2
男性 30代 (n=278)		61.5	32.4	3.2	2.9
女性 20代 (n=271)		52.4	38.0	4.8	4.8
女性 30代 (n=273)		50.9	41.0	4.8	3.3

## Q2. クールビズによる意識変化 - 環境について

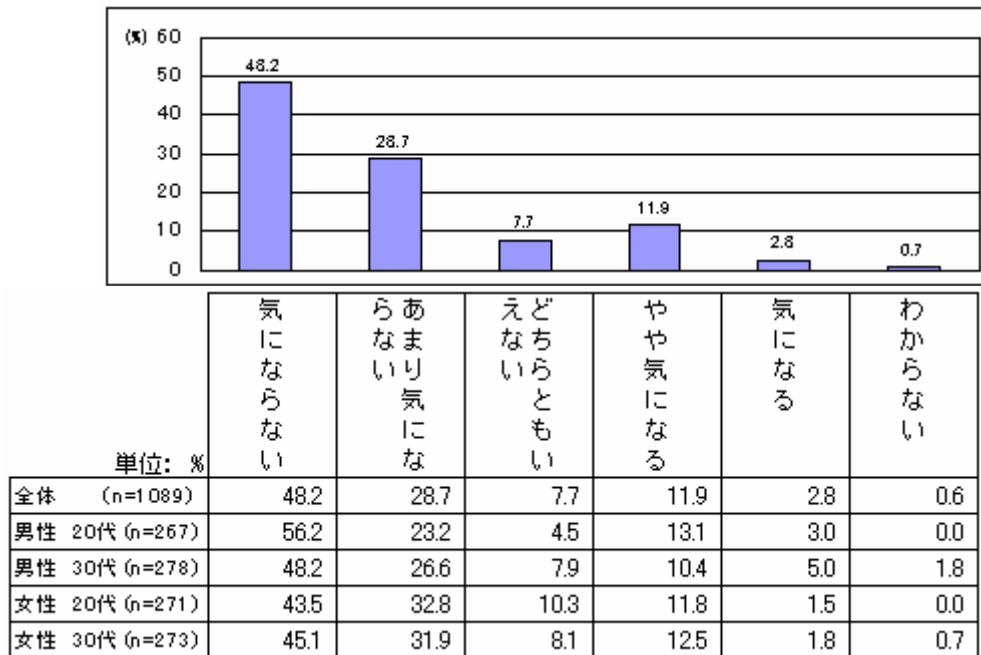
- クールビズ実施に際して、環境への「関心が高まった」「関心を持ち始めた」を合わせると、合計で56.3%が「環境への関心が高まった・関心」を持ちはじめている。



単位: %		環境 が高 ま っ た の 関	関 心 を 持 ち 始 め た の 関	特 に 注 意 は な い 考 え
全体 (n=1089)		30.0	26.3	43.7
男性 20代 (n=267)		30.7	22.9	46.4
男性 30代 (n=278)		29.2	23.7	47.1
女性 20代 (n=271)		29.2	29.8	41.0
女性 30代 (n=273)		31.1	28.6	40.3

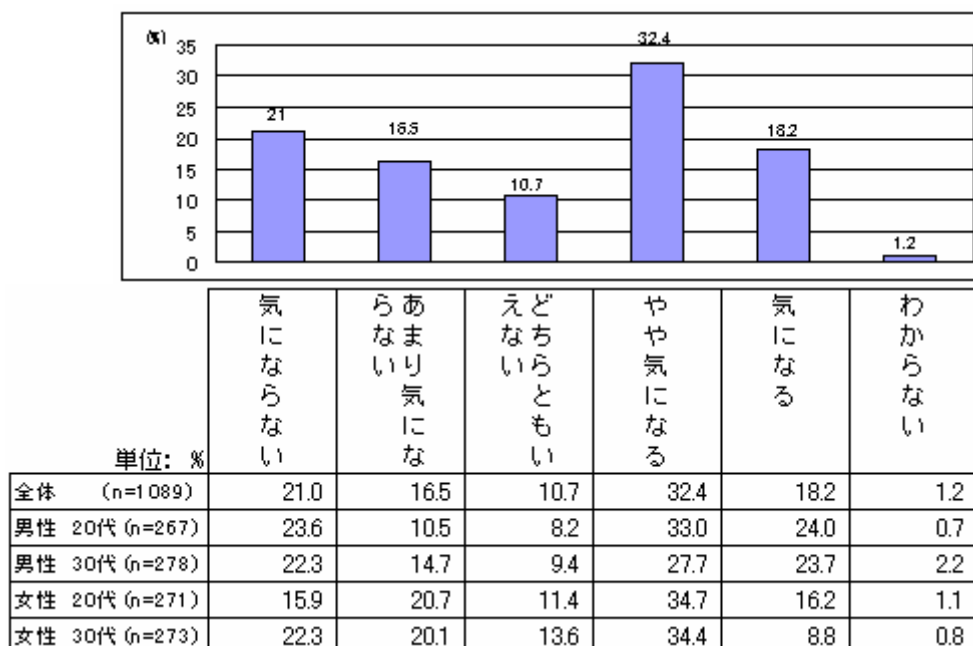
### Q3 - 1. クールビズの実施： 来客がクールビズ(軽装)だった場合

- 「気にならない」、「あまり気にならない」を合わせると、合計で 76.9%が「クールビズで訪問されても気にならない」と感じている。



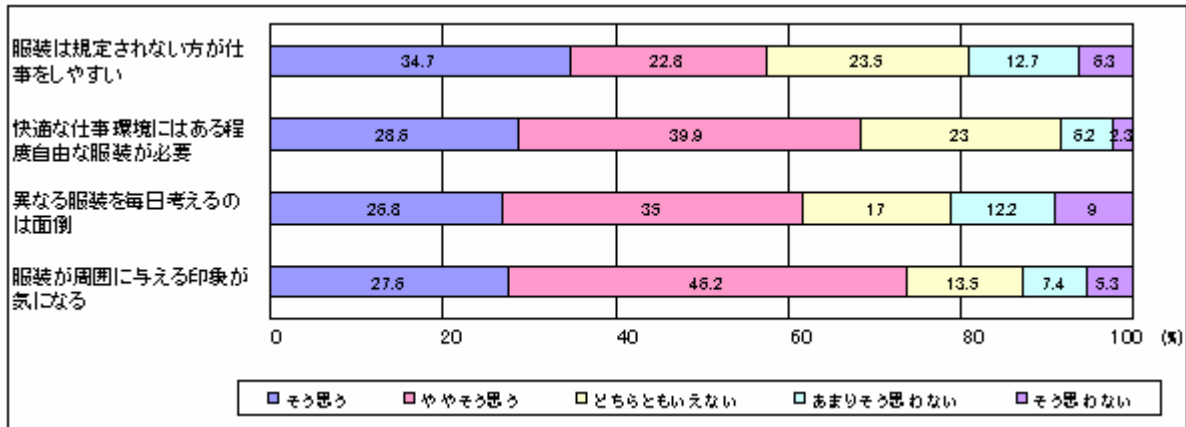
### Q3 - 2. クールビズの実施： 自分がクールビズ(軽装)で訪問する場合

- 「気になる」、「やや気になる」を合わせると、合計で 50.6%が「自分がクールビズで客に会うのは気になる」と感じている。
- クールビズは、ノーネクタイ・ノー上着など、男性の服装変化が特に言われているためか、女性よりも男性の方がより不安感を感じている。



### Q4. 仕事と服装についての意識

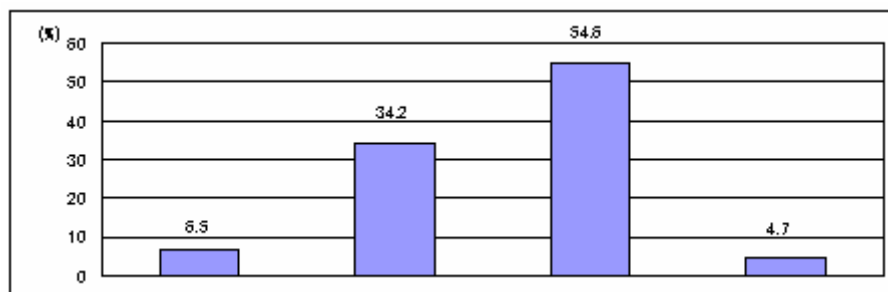
- 「服装は規定されないほうが仕事をしやすい」や、「快適な仕事環境を得るにはある程度自由な服装が必要」という設問には半数以上が「そう思う」と回答。



単位: %		そう思う	ややそう思う	えどちらともいえない	わあまりそう思	そう思わない
服装は規定されない方が仕事をしやすい	(n=1089)	34.7	22.8	23.5	12.7	6.3
快適な仕事環境にはある程度自由な服装が必要	(n=1089)	28.6	39.9	23	6.2	2.3
異なる服装を毎日考えるのは面倒	(n=1089)	26.8	35	17	12.2	9
服装が周囲に与える印象が気になる	(n=1089)	27.6	46.2	13.5	7.4	5.3

### Q5. 理想の服装

- 規定があっても状況に応じて対応できる(34.2%)、個人の意思で状況に合わせて選択したい(54.6%)が多く、ある程度の自由を希望する回答が目立つ。



単位: %	フジ時ど オネもの 1ス常よ マ・にう ル ビな	るの時ス接 規等ク客 定状ワ時 が況1、 あ別クデ	るせ等とで個 選〜会状人 択に合況の であ時へ意 きわ 客志	そ の 他
全体 (n=1089)	6.5	34.2	54.6	4.7
男性 20代 (n=267)	11.2	39.7	45.7	3.4
男性 30代 (n=278)	8.3	38.8	46.8	6.1
女性 20代 (n=271)	4.4	32.5	58.7	4.4
女性 30代 (n=273)	2.2	25.6	67.4	4.8

以上